

大谷大学 大谷学会 研究発表会

日時

10月24日(月)

13:00～16:10 (開場 12:30)

入場無料 事前申込不要

会場

大谷大学メディアホール
(響流館3階)

〒603-8143 京都市北区小山上総町
(地下鉄北大路駅6番出口すぐ)

新教室棟《慶聞館》
中央・南エリア オープン!

13:10～

三浦 誉史加 准教授
[英文学・英米文化]



少女雑誌における シェイクスピアと宝塚少女歌劇 —坪内士行を中心に—

明治期より日本へ移入されたシェイクスピアのアダプテーションは、女子教育の整備と共に刊行が盛んとなった少女雑誌にも掲載された。その作風は、宝塚少女歌劇の影響を時に色濃く受ける。本発表では、坪内逍遙の甥であり、同歌劇の演出を手がけた坪内士行を中心にその影響関係を探り、少女雑誌に見られる女学生文化におけるシェイクスピアの位置づけを考える。

14:40～

酒井 恵光 准教授
[計算機科学]



知的活動支援ツール としてのインフォメーション・ ビジュアライゼーション

情報の可視化に関する技術の中で、「インフォメーション・ビジュアライゼーション」はものごとの概念や構造などを図表現するための技法である。ここでは、その理論的基礎を概観し、情報伝達・思考支援における可能性と、技術的問題点について述べる。

13:50～

松浦 典弘 准教授
[東洋史]



五臺山佛光寺の 唐代の経幢

五臺山佛光寺は、前代の廃仏からの復興の中で大中十一年(857)に建立された東大殿を残す古刹であり、同年と乾符四年(877)に刻された経幢(仏経を刻した石柱)を有する。二点の経幢から、当時の佛光寺をどのような人々が支えていたのかについて検討する。

15:20～

脇中 洋 教授
[発達心理学・法心理学]



日野町事件・再審請求 における証人供述の分析

日弁連が支援する1984年に滋賀県で起きた強盗殺人事件の死後再審では、事件当日にS氏と行動を共にしていた証人の法廷供述ならびに法廷外のインタビュー発話記録が争点の一つとなっており、このアリバイ証言の「体験性の有無」をめぐる分析結果を報告する。



OTANII
UNIVERSITY

お問い合わせ先

大谷大学 教育研究支援課

TEL.075-411-8161

▶ 詳しくは大谷大学のWebサイトをご覧ください。

大谷大学

検索